



# カラーバーキャッチ!ゲーム

## 「棒落とし」で楽しく反射神経をたしかめよう!

安全教育の現場で実施されている俊敏性などを判断する「棒落とし」をだれでも同じ速度、タイミングでバーを落下させることができます。



### 基本的な運営方法

- ①ゲーム本体の正面に、参加者に立ってもらいます。
- ②「落とします!」という声をかけてから、いずれかのボタンを押し、カラーバーを落下させます。  
※これを3回繰り返し、参加者にカラーバーをキャッチしてもらいます。  
3本中、1本でもキャッチできれば優秀です。  
(落下するのがわかっていても、なかなかキャッチできないのが普通です。)  
※カラーバーを1本でもキャッチできれば記念品を進呈するなどの運用が、盛り上がります。



### ●内容



- ①底板(スチール製) 1枚
  - ②本体 1台
  - ③表面パネル 1枚
  - ④たれ幕 1枚
  - ⑤スイッチボックス 1個
  - ⑥クランプ 4個
  - ⑦カラーバー 5本
  - ⑧パンチカーペット 1枚
- ※組み立て方説明書付き

### オプション



### 高齢者の視界疑似体験ゴーグル

白内障や白濁症、また視覚狭窄など高齢者の皆さんが、かかりやすい目の病気を疑似体験するために介護教育用に開発されたゴーグルです。



# カラーバーキャッチ!ゲーム

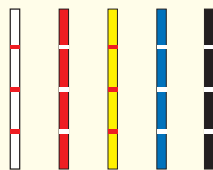
Road-Sense

## 操作カンタン!

スイッチボックスのボタンを押して、バーを落下させます。



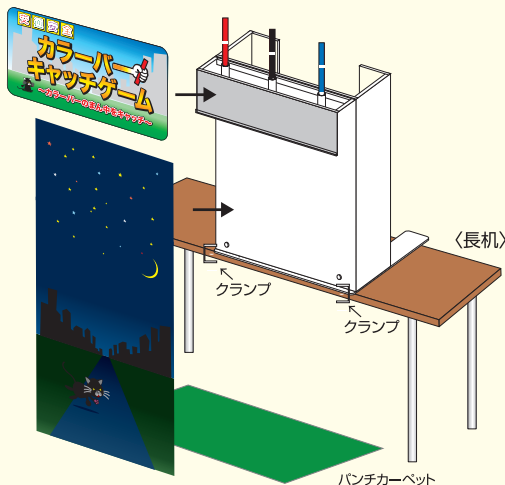
## カラーバー サイズ:18φ×L300



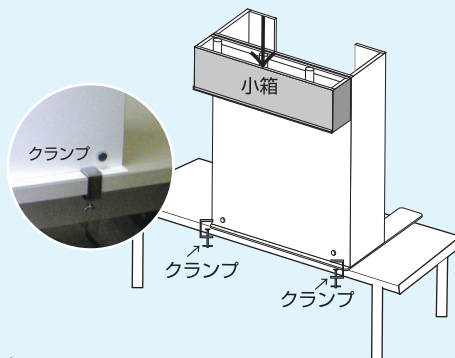
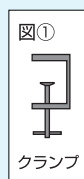
落下するカラーバーは、5本。白や黄色の見やすい色、コン色、黒等の見えにくい色のバーを組み合わせ、ご活用ください。

## 組み立て方法

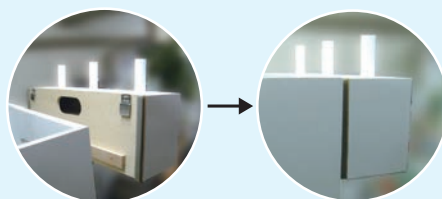
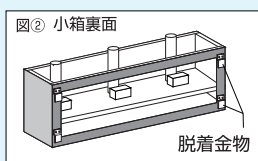
机に本体を設置、固定し、本体にパネルとたれ幕を貼付けます。



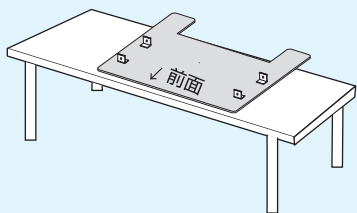
③クランプ(図①)で机と本体を4カ所で固定します。(机にクランプで固定し、本体を安定させてください。)



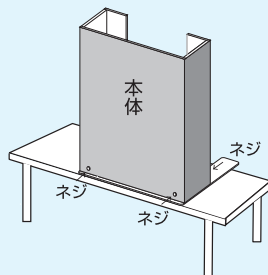
④ボックスを本体に上からはめ込みます。(脱着金物(図②)を本体にはめ込みます。)



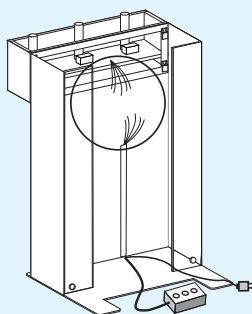
①底板を机に置きます。(前面と表示した部分が、ゲーム面になります。)



②本体を底板に乗せて、4カ所をネジで止めます。(底板のツメ部分は全て本体の内側に入ります。)



⑤色分けしたコードを、同じ色どうし5本ともつなぎます。(黄色は3本ありますが黄色どうしどこにつないでも構いません。)



⑥表面パネルを上からはめ、マジックテープで固定します。

⑦たれ幕をゲーム本体の正面に貼付けます。(パネル下についているマジックテープで固定します。)

